

創刊号

「PMFを応援する会」会報

協奏

2010年6月14日



ご寄付をありがとうございました。

2009年8月に立ち上げました「PMFを応援する会」は初めての年の募金目標を100万円として運動をして参りました。皆様のお力で当初の計画を上回る募金が集まり、事務局開設に必要な初期経費や振込み手数料・通信費などを差し引いた上で100万円を上田文雄PMF組織委員会理事長(札幌市長)に直接手渡すことが出来ました。上田文雄理事長も尊いご寄付を大事に使いたいと受け取ってくださいました。

PMF組織委員会は皆さんからご寄付いただいた浄財は主に皆さんとの絆を深める普及活動に使わせていただきたいとのことでした。寄付金がPMFと皆さんを更に近づけ、親しくなれることに役立てられればこんな嬉しいことはありません。

PMFは世界から集まった若い音楽家達が約1ヶ月間の共同生活をしながら現在世界をリードしている一流音楽家にアンサンブルの奥義を学び、国や地域を越えて人間としてお互いを理解し合って世界平和に貢献出来ることを願った国際教育音楽祭です。

PMFの更なる発展を願って立ち上げた「PMFを応援する会」はお陰さまで初年度の目標額を寄付することが出来ました。ご支援の輪を広げて年々寄付金が倍増出来るよう願っています。2011年度は200万円の寄付が目標額です。

お一人でも多くの皆様のお力添えいただけますよう重ねてお願い申し上げます。
有難うございました。

「PMFを応援する会」 会長 竹津宜男

2009年度寄付金贈呈が実現

4月27日(火) 札幌市役所市長室において、PMFを応援する会2009年度の寄付金贈呈式が行われました。

21年度分100万円を、PMF組織委員会理事長上田文雄市長に直接贈呈いたしましたことを皆様にご報告いたします。

当日は、当会から竹津会長・須田事務局長・赤石、三坂事務局長次・横山運営委員の5名が出席。PMF組織委員会から上田理事長はじめ阿部常務

理事・川越事務局長が出席。竹津会長の「額は大きくありませんが、PMFを思う大勢の人たちの熱い思いがつまった金額です」のコメントと共に上田理事長に手渡されました。贈呈式の後、ご多忙にもかかわらず、上田市長と懇談の時間を持つことができました。以下、市長のことばの一部をご紹介します。



「音楽を聴くということは、芸術創造への参加であると同時に消費文化の一つであるから、産業としても位置づけることができる。キタラホールも年数を経て、建物として円熟し非常に良い状態にあるので、世界中からますます注目されている。全国の音楽関係者や録音文化の誘致などまだまだ未知の部分を残している。札幌は文化的に豊かなまちであるという認識をもっとするべきである」

今後、PMF修了生への募金の呼びかけを考えるなど、我々に力強くエールを送っていただきました。

この模様は、新聞・テレビなどでも報道され、反響の大きさに役員一同感激しています。

募金にご協力くださいました皆様に心より感謝申し上げます。

PMFを応援する会一同

《募金者名》2009年7月26日～2010年5月25日 敬称略 五十音順

- | | | | | | | | | | |
|-----------|---------|-----------|------------|--------|-----------|---------|--------|--------|-----------|
| 合田 由紀子 | 伊藤 光也 | 越智 香奈江 | 小薮 美代子 | 佐藤 秀子 | 高島 礼子 | 長田 みどり | 平田 征子 | 前田 清子 | 森谷 努 |
| 相羽 昶子 | 伊藤 匡哉 | 越智 満 | 小島 弘子 | 佐藤 真紀子 | 高村 桂子 | 中田 剛 | 平原 弘美 | 益子 良昭 | 守谷 優子 |
| 青塚 美津子・大河 | 伊藤 祐子 | 越智 美代子 | 後藤 至 | 佐藤 美智子 | 瀧 牧子 | 中前 祝子 | 平松 久美子 | 益田 遙 | 森山 圭悦 |
| 赤石 明子 | 伊藤 光湖 | 小野 美代子 | 後藤 道 | 佐藤 睦美 | 瀧上 真良 | 永宮 真知子 | 平松 久美子 | 増田 雅子 | 門田 和悦 |
| 赤石 尚一 | 伊藤 由美子 | 小野 サダ子 | 後藤 淳子 | 佐藤 佳子 | 滝沢 慶彦 | 中村 孝行 | 広川 美代子 | 松尾 宏 | 八木 幸三 |
| 赤石 知恵子 | 稲垣 豊穂 | 小野 洋子 | 後藤 まさ | 澤井 美津子 | 田熊 悦子 | 中村 隆志 | 廣瀬 義勝 | 松川 早苗 | 矢田 美奈子 |
| 朝日 幹月 | 稲垣 皓司 | 小野寺 勝美 | 小林 宏子 | シアターキノ | 竹田 芳昭 | 中村 千賀子 | 廣瀬 キミ子 | 松川 博 | 山上 登生 |
| 穴水 重雄 | 稲葉 厚志 | 加々谷 玲子 | 小林 美都子 | 繁富 恭子 | 竹津 啓 | 中村 博子 | 広田 聡 | 松崎 佳代 | 山際 豊重 |
| 阿部 和加子 | 今井 菜子 | 香川 敦子 | 駒ヶ嶺 幸子 | 七戸 恒俊 | 竹津 秀彦 | 中山 豊 | 広田 美貴子 | 松田 隆雄 | 山口 豊三 |
| 阿部 英子 | 今氏 瑠璃子 | 梶浦 陽子 | 駒沢 遙子 | 篠田 洋 | 篠田 正士 | 那須野 美智代 | 福川 直樹 | 松田 悦子 | 山下 香美子 |
| 阿部 千秋 | 岩崎 漢子 | 柏谷 万里子 | 小松 宏子 | 柴田 千賀子 | 竹津 伊織・理枝子 | 仁木 恵美子 | 福島 紫 | 松田 規子 | 山城 範子 |
| 雨貝 尚子 | 上田 みどり | 春日 正子 | 小森 真知 | 渋谷 優佳 | 多田 富子 | 西崎 孝・袴子 | 福田 剛 | 松宮 從子 | 山田 政光・由紀江 |
| 天野 晶吉 | 上野 栄子 | 片山 ミサオ | 小山 高史 | 島田 宏子 | 田中 義典・薫 | 西澤 昌子 | 福田 重幸 | 松宮 允 | 山出 誓子 |
| 網谷 洋子 | 埴原 弓緒 | 且股 静子 | 近藤 ときえ | 清水 裕美子 | 田中 敬子 | 西野 洋子 | 福田 実暉子 | 丸山 清子 | 山中 三知 |
| 荒木 美弥子 | 上松 弘子 | 加藤 静江 | 近藤 千鶴子 | 下川 弘子 | 田中 笙子 | 西村 求 | 福田 京子 | 丸山 晃子 | 山崎 幸光 |
| 荒谷 宜子 | 上村 恵一 | 加藤 淑子 | 紺野 恵美子 | 下村 勝子 | 田中 誠 | 西本 幸文 | 福本 順子 | 三浦 順子 | 湯原 光子 |
| 有田 かおる | 氏家 公子 | 可知 久美子 | 西條 雅穂子 | 庄司 寿子 | 田中 定信 | 新田 ケイ | 藤井 倫子 | 三浦 由佳 | 横田 直成 |
| 有馬 多重 | 内田 幸坦 | 金澤 由香里 | 齊藤 詔子 | 白木 みよ | 田中 則幸 | 新田 ユリ | 藤井 正一 | 三上 武美 | 横路 由美子 |
| 淡川 邦良 | 内山 洋子 | 金山 哲夫 | 齊藤 みちみ | 白土 二七子 | 棚田 キミ子 | 根本 常子 | 藤井 亮子 | 三川 博子 | 横山 涼子 |
| 安斎 晶子 | 内海 典子 | 金山 文枝 | 齊藤 愛子 | 真龍寺 | 谷内 茂 | 野上 まさ子 | 伏木 忠了 | 三川 嘉朗 | 横山 直樹 |
| 飯室 寿子 | 漆崎 和香奈 | 金子 国彦・秀子 | 齋藤 昭夫 | 菅波 康郎 | 谷口 哲雄 | 野沢 佳正 | 伏木 真美子 | 谷口 哲雄 | 吉川 晃子 |
| 井内 祐 | 遠藤 和子 | 樺澤 京子 | 齊藤 克幸 | 杉本 智子 | 谷口 一宏・弘子 | 野澤 千恵子 | 藤田 英雄 | 藤田 智子 | 水子 務 |
| 五十嵐 千恵子 | 遠藤 茂 | 鎌田 光夫 | 齊藤 佳代子 | 杉本 敏 | 田端 哲夫 | 野田 龍一 | 藤田 智子 | 水子 陽一 | 好田 優子 |
| 猪狩 美津子 | 遠藤 美都子 | 飯屋 志郎 | 齊藤 まさ子 | 杉本 猛 | 田村 昌子 | 信本 俊一 | 藤本 雄三 | 水崎 皇 | 吉田 陽子 |
| 池田 里美 | 及川 かおり | 河内 和子 | 齊藤 真理 | 藤佐 富士夫 | 千嶋 洋一 | 野本 美津子 | 藤森 亜矢子 | 水沼 多江子 | 吉屋 美苗 |
| 池田 静子 | 及川 貴夫 | 川上 光二郎 | 齋藤 美登里 | 鈴木 亮介 | 千田 忍 | 羽賀 俊子 | 藤原 望 | 水野 ミチ子 | 四ッ柳 奈緒 |
| 池田 弘 | 大久保 玲子 | 川口 聡志 | 齋藤 公美雄・美年子 | 鈴木 泉一 | 千田 洋美 | 萩谷 忠男 | 藤原 俊彦 | 水戸 豪 | 米田 公人 |
| 池津 真理 | 大澤 久子 | 川去 眞一 | 坂 ひろみ | 鈴木 のり子 | 千葉一清 | 萩谷 恭子 | 藤原 悦子 | 三橋 あゆみ | 米永 秀 |
| 池本 光博 | 大島 桂子 | 川崎 友美 | 柳原 郁雄 | 鈴木 陽子 | 千葉 稔 | 白馬 友子 | 宝迫 美穂子 | 宮城 順子 | 米谷 弘文 |
| 石井 安子 | 大島 雅志 | 川崎 けい子 | 坂尻 康平 | 須田 和子 | 辻村 竹美 | 橋本 禮三 | 穂川 秀俊 | 三宅 薫 | 若月 香織 |
| 石井 恵 | 大城 玲子 | 河島 瑛子 | 坂本 慶子 | 須田 真彰 | 土屋 陽子 | 橋本 信夫 | 星 眞太郎 | 宮部 光幸 | 若月 富男 |
| 石神 博子 | 太田 駿祐 | 河部 宣子 | 坂本 静江 | 住友 秀紀 | 寺田 百合子 | 長谷川 純子 | 星 澤昇 | 宮本 宏 | 鷺見 武・陽子 |
| 石川 修一 | 大高 まゆみ | 川村 智子 | 佐々木 勇美 | 大 公一郎 | 天日 彰子 | 八條 美奈子 | 星野 征子 | 三好 洋子 | 綿石 弘 |
| 石田 安貴良 | 大谷 慎一 | 神林 一恵 | 佐々木 真紀 | 高垣 良平 | 天日 一光 | 花井 美恵子 | 星野 慶子 | 向井 克忠 | 波辺 節子 |
| いしづかしおん | 大西 久恵 | 北澤 安代 | 佐々木 美千子 | 高垣 良平 | 遠山 久美子 | 羽生 聖子 | 細川 重希子 | 向井 和恵 | アートマーケット |
| 石橋 喜重子 | 大西 麗 | 北野 みどり | 笹野 尚明 | 高木 日登美 | 徳永 純子 | 濱野 征子 | 細越 俊介 | 向井 泰樹 | 出店者一同 |
| 井島 伸一 | 大野 純子 | 桐山 洋子・真理子 | 笹野 和子 | 高島 勝子 | 徳永 洋 | 早川 治男 | 堀 昭 | 村上 良平 | 他匿名 |
| 井城 由利子 | 大塚 慶彦 | 工藤 由基子 | 佐藤 桂子 | 高塚 直裕 | 徳永 陸史 | 早崎 悦子 | 堀田 みゆき | 村上 沙津子 | |
| 磯田 憲一 | 大塚 克己 | 倉岡 修子 | 佐藤 博明 | 高橋 来 | 富田 健司 | 早崎 智絵 | 堀田 美一 | 村木 あさ子 | |
| 一色 晴子 | 大家 恵子 | 桑原 文千代 | 佐藤 郁夫 | 高橋 実規子 | 戸谷 真智子 | 林 祐祐 | 本間 せつ子 | 村田 加代子 | |
| 出井 浩義 | 大和田 登喜子 | 小池 明夫 | 佐藤 恵理子 | 高橋 久美子 | 永井 征男 | 原 靖子 | 本間 ひとみ | 村山 真澄 | |
| 伊藤 龍子 | 岡崎 喜美 | 小出 富士子 | 佐藤 勝子 | 高橋 研一 | 中川 きぬゑ | 原田 尚子 | 本間 二三子 | 村山 薫 | |
| 伊藤 美世子 | 岡部 道子 | 高坂 八千代 | 佐藤 修子 | 高橋 徹 | 中川 ゆかり | 坂東 澄子 | 本間 雅代 | 室橋 憲彦 | |
| 伊藤 敬子 | 岡元 真理子 | 小浦 光雄 | 佐藤 延子 | 高橋 久恵 | 中才 昭子 | 平井 悦子 | 本間 レミ | 茂木 時子 | |

パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業への寄付について（お礼）

(財)パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会

常務理事 阿部 裕昭



謹啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度は、PMF事業の発展のため、ご寄付を賜り誠にありがとうございました。

厳しい経済状況が続いているなか、PMFは市民の皆様の身近な存在として21回目を迎え、国際教育音楽祭としての質を落とさないよう日々努力しております。今回の皆様のご協力、PMFに対する情熱あるお気持ちは本当にありがたく受け止めさせていただいており、いただいたご寄付は音楽祭の充実・発展のため、有意義に使わせていただきたいと存じます。

音楽教育を通じて世界平和に貢献したいというバーンスタインの願いが込められた本事業を末永く続けられるよう、全力を尽くしてまいりますので、今後とも皆様方のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。 謹白

募金者からの応援メッセージ（一部をご紹介します）

・札幌市の誇れる宝だと思っています。
(札幌市 Hさん)

・広島からささやかな支援のメッセージを送り届けます。
(広島市 Fさん)

・PMFのおかげでクラシックを身近に感じられるようになりました。
(倶知安町 Fさん)

・札幌のPMFから世界のトップになるであろう若い人々の力に少しでもなりたい。
(岩見沢市 Sさん)

・長く続けられる金額にしました。
(札幌市 Sさん)

・「PMFを応援する会」の活動素晴らしいですね。近くにいれば私もぜひお手伝いしたい。
(西宮市 Kさん)

・ささやかな応援の気持ちです。生きている間は毎年続けましょう！
(江東区 Sさん)

・札幌に根ざしたPMFの灯を消さぬよう更なる発展を期したい。
(札幌市 Tさん)



アートマーケット有志の会

募金箱



小さな白い箱を大事そうに抱えた初老の男性が微笑みながら入ってきました。

「あの・・・ここがPMFを応援する会の事務局だと新聞でみたんだけど・・・俺たちもPMFにお世話になっているんだよね。今日、芸森でアートマーケットがあったんでこの募金箱造って置いてみたんだ。今、終わったんで届けにきたんだ」

昨年、初秋を感じさせる夕方の出来事。

札幌芸術の森で開催されたアートマーケット。参加した人達が『PMFを応援する会』のことを新聞報道で知り募金箱を急遽拵え会場に設置したそうです。

来場者、参加者の皆様がPMFのために応援して下さい、その心が小さな白い箱に込められていました。お預かりしたとき、ほっこりと全身がつつみこまれたように感じました。

小さな応援箱は今も健在。小さなカフェで少し大きな口を開いて待っています。

(カフェ・デイ・レニー マスターのつぶやき)

ジョナサン・ハミルに

インタビュー

PMF修了生のジョナサン・ハミルが4月9、10日、札幌にやってきました。人気の映画「のだめカンタービレ」に出演したことで、そのプロモーションのためJRタワー東コンコースで演奏会を行ったものです。彼はPMFに1999年・2000年・2001年の3回参加し、親しみやすいキャラクターとおなじみのスキンヘッドで当時から人気者でしたので記憶している方も多いと思います。現在は東京交響楽団の首席ホルン奏者として活躍中です。



(P:PMFを応援する会 J:ジョナサン)

P:すっかり有名になって、札幌に帰ってきたわけですが感想は? もちろんPMFのときも人気者でしたが……

J:札幌はふるさとのようなまちです。みんなが自分のことを覚えてくれてうれしいよ。覚えてなかったらどうしようとちょっと心配した。

P:そんなことはありません。あの頃からとても印象的でしたから……(笑い)
3回PMFに参加した経験は、現在のプロオーケストラの団員としての活動にどのように役立っていますか?

J:こんな音を出すとか、こんな風に演奏するとか、教授陣に習ったことはもちろん今の演奏に役立っているけれど、それより自分にとってもっと大きなことは、いろいろな国の若者たちと生活を共にして、音楽を通して学んだコミュニケーションの大切さ、東京交響楽団で演奏することにすごく役立っているよ。それが一番学んだことだと思うよ。

P:それこそバーンスタインが提唱した「音楽を通して世界平和を」の実現ですね。

J:そうだね。

P:クラシック音楽にあまり関心を持っていない日本の若い人たちが「のだめ」のおかげで興味を持つようになったと思いますが、そのことをどう思っていますか?

J:すごいね! 東京でも演奏会が終わったあと、楽屋の入り口にたくさんの若い人たちが待っていてくれるようになりました。うれしいね!

P:「のだめ」効果ですね。
まだまだ伺いたいのですが、残念ながら時間になってしまいました。今日はお忙しい中、時間を割いてくださってありがとうございました。夏に又お会いするのを楽しみにしています。

♪PMF当時の写真にサインをしてくれました♪



この機会を提供してくださったPMF組織委員会のご好意に深く感謝いたします。

♪♪♪ここで朗報をひとつ。今年のPMFにジョナサンが応援出演することになっています。

7月31日・8月1日PMFオーケストラのブルックナーの演奏に参加するため再び札幌にやってきます。皆様どうぞお楽しみに!

ダニエル・マツカワ教授からの応援メッセージ

"As I am one of Alumni of PMF, I am proud of that. And, without PMF experience, I have not become what I am now. I am now one of the faculty in PMF since 2001, I enjoyed very much teaching and inspiring academy members every summer. I believe that PMF is for Academy. A variety of faculty members are keen to come to Sapporo because they want to involve themselves into music education.

Hope continuous support from the citizen of Sapporo would be very important and appreciated by the academy who get together in Sapporo from all over the world."



私は、PMF修了生であることを誇りに思っています。PMFの経験がなければ今の私はないだろうと思うからです。私はPMFの教授陣の一人として、2001年から指導に当たっています。毎年アカデミーメンバーを指導、激励することをとても楽しんでいます。PMFはアカデミー生に開かれた門(場)であると信じています。

多くの教授陣たちは札幌に来ることにとっても熱心です。なぜならば、彼らはアカデミー生をPMFの音楽環境の中に没頭させたいと情熱を持っているからです。

札幌市民のみならず、これからずっとPMFを応援して下さることを望みます。ご支援くださることはとても重要なことで、世界中から札幌に集まってくるアカデミー生はそのことにとっても感謝しています。

(ダニエル・マツカワ PMF教授:ファゴット、指揮。フィラデルフィア管弦楽団ファゴット首席奏者。

1992、93、94年にアカデミー・メンバーとして参加。2001年からは教授として毎年参加している。)

平成21年度「PMFを応援する会」事業報告

(1) 募金活動

募金活動は2009年夏から始め、大量のお願い文書等を作成、演奏会などでひろく配布したほか一斉DM送付にも取り組んだ。募金は8か月間で合計392件にのぼった。総額は目標金額100万円を超える1,339,336円に達した。募金者は札幌市内、道内、本州、海外と広範囲にわたった。(資料1)

(2) 役員会の開催

役員会は毎月1回、合計7回開催した。過去にPMF事業のボランティアや実際のスタッフとして活動した経験者もあり、役員会の論議や意見交換は活発。PMFに対する熱い思いを常に感じる役員会であった。各回の役員会報告は以下のとおり。(資料2)

(3) ホームページ開設計画

第5回役員会でホームページの必要性が提案され、以降ホームページ開設に向け準備中。また、PMF組織委員会HPとのリンクは、PMF事務局の基本的な了承を得ているので、今後その手続きを行う予定。

♪資料1 募金活動 (一部の募金は発起人会から継承)

募金収入

月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	30	151	73	46	20	25	24	23	392
金額(円)	102,025	657,000	237,000	121,000	37,080	68,000	52,000	65,231	1,339,336

♪資料2 役員会報告

第1回	2009/09/07	・会設立の趣旨説明 ・最新情報報告 ・役員紹介 ・意見交換
第2回	2009/10/19	・新チラシ作成について ・DM用の名簿整理の重要性 ・礼状はがき発送について
第3回	2009/11/09	・増刷チラシデザイン検討と業者選定
第4回	2009/12/07	・新チラシについて検討(デザイン・業者決定) ・ホームページについて検討
第5回	2010/01/25	・新チラシ郵便局承認申請許可 ・チラシ完成 ・ホームページ(管理者人選)
第6回	2010/02/22	・PMF組織委員会贈呈について検討 ・ホームページ管理者決定
第7回	2010/03/15	・寄付金贈呈時期について ・今後の募金活動について ・事業・会計監査の時期

平成21年度「PMFを応援する会」会計報告

収入は募金のみ、計1,339,336円。支出は計235,563円、運送費、チラシ印刷費、募金払込費用負担金などに当てられた。繰越金計1,103,773円は22年度(4月27日)に持ち越された募金寄付100万円と、新年度事業、募金者への報告書印刷費・発送費用などの一部に当てる予定。

平成21年度「PMFを応援する会」監査報告 2010/04/07

平成21年度(平成21年8月4日～平成22年3月31日)業務及び会計の監査が行われ、募金状況、役員会の開催等及び会計の収支決算、郵便口座現在高、領収書等の関係書類を照合監査の結果、広田聰監事、四ッ柳奈緒監事により正確に処理されていることが認められた。

平成22年度(2010年度)計画

平成22年度(2010年度)「PMFを応援する会」事業計画

- ・平成21年度事業報告作成・配布・ホームページの完成、更新・新たな募金活動の展開・寄付金贈呈
- ・自主事業の展開(市民とPMFをつなぐ貢献事業)

平成22年度(2010年度)「PMFを応援する会」予算

前年度8か月間の募金額に鑑み、今年度は200万円の募金収入を目標とし、本会の事業推進のための必要な経費を控除し、その資金を財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会に寄贈する。

ホームページを開設しました

是非♪
ご覧下さい

「PMFを応援する会」はPMFのますますの発展を願って活動していきますが、その原動力は皆さまからの貴重な募金で支えられています。従ってその募金状況や寄贈額、そして活動状況などの情報を常に皆さまに開示しなければならないという考えとPMFを愛する皆様との交流の広場として、この度ホームページを開設いたしました。

その時々のお知らせを出来るだけ早く、正確にお知らせいたします。また、PMFや音楽に関する楽しい話題も提供したり、語りあっていたいと考えています。どうぞご覧ください。

<http://pmf-support.main.jp>

ピクニックコンサートで会いましょう

8月1日(日) 芸術の森アートホールロビー
13:00～17:00

= PMFの未来のために =

PMFに寄せる熱き思いの市民がこれからも固くつながり新たな力を生み出すために、ピクニックコンサートでお会いしましょう。みなさまに喜んでいただけるようなサプライズはないものかと、役員一同準備を進めております。

みなさまピクニックコンサートの合間にどうぞお立ち寄りください。

お茶の用意をしてお待ちしております



芸森前でひとやすみ
～カフェ・ティ・レニー～
(「PMFを応援する会」事務所)

樹々の緑に覆われた古びたマッチ箱のような小さな建物
外から覗けば密がある、らしいその建物は
カフェ！喫茶店です。実は！



愛称 カフェ・ティ・レニー
(カフェ・ティ・フロンテ・アツラルテ)
札幌芸術の森入り口前
定休日：月曜・祝祭日の場合翌日
OPEN：11時30分～20時(ラストオーダー)
TEL：090-8899-7950

発行 PMFを応援する会
〒005-0854
札幌市南区常盤4条2丁目17-13
「カフェ・ティ・レニー」内
FAX：011-827-5181
お問合せ 080-6064-7811(夜6時以降)
印刷協力 株式会社マルシン